

この便器は従来の便器と施工方法が異なりますのでこの説明書をよく読んで施工してください。

安全のために必ずお守りください

施工の前にこの「安全のために必ずお守りください」をよくお読みの上、正しくお取付けください。この説明書では、機器を安全に正しくお取付けいただき、お客様や他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな表示をしています。その表示と意味はつぎのようになっています。

表 示	意 味
 注意	この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が障害を負う可能性及び物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

お守りいただく事項の種類を次の絵表示で区分し、説明しています。

 一般的な指示	 一般的な禁止
--	--

注意

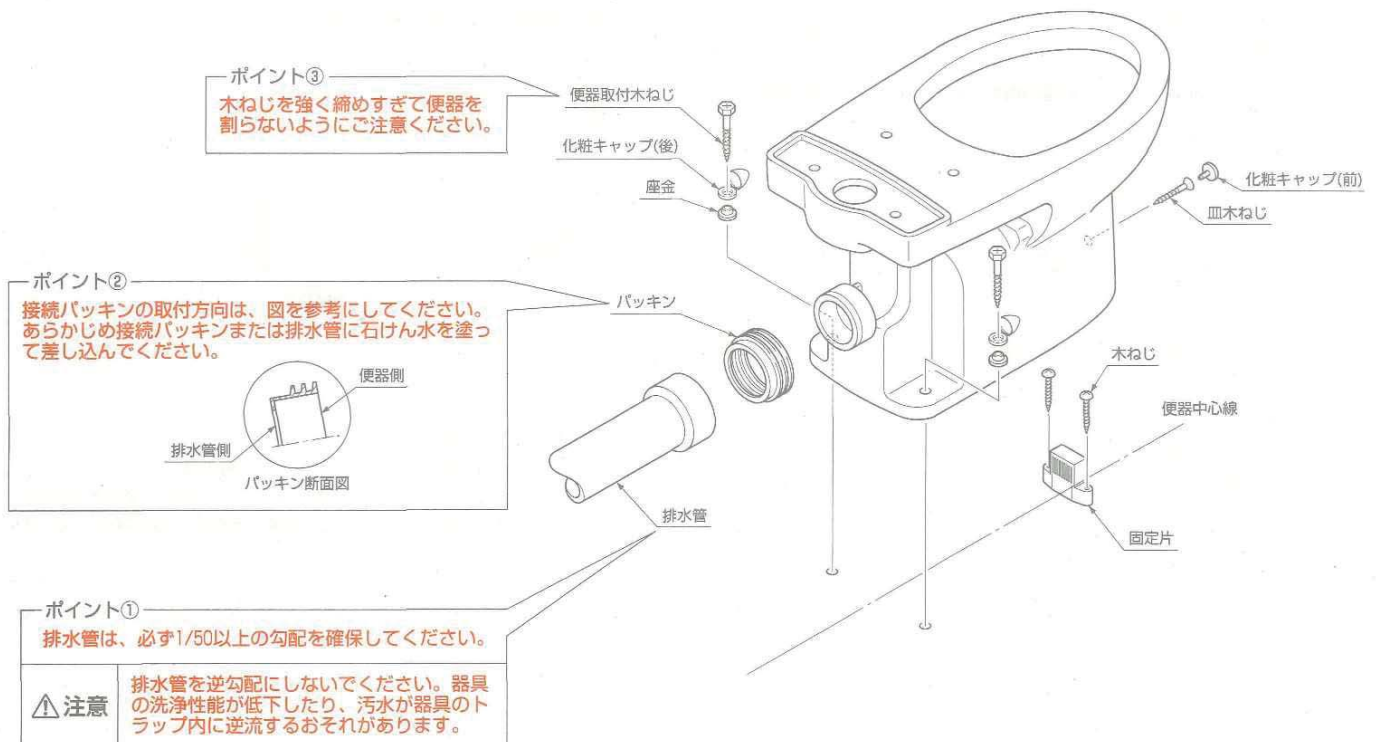
	設置工事に使用する部品は必ず付属部品及び指定部品を使用してください。
	陶器に衝撃を与えないようにしてください。陶器が破損してケガをしたり、漏水のため、家財を汚す原因になることがあります。

開 梱 作 業

※部品があるか、下記表を参照して確認してください。

名 称	個数	略 図	備 考
便 器	1個		
固 定 金 具			
パッキン	1個		・補修品番 YTR75
固定片	1個		
皿木ねじ	1個		
木ねじ (固定片用)	2個		
施工説明書	1個	本 紙	
化粧キャップ袋			
化粧キャップ (前)	1個		・補修品番 H260
化粧キャップ (後)	2個		・補修品番 T53DN
便器取付木ねじ	2個		
座金	2個		

各部の名称と施工のポイント

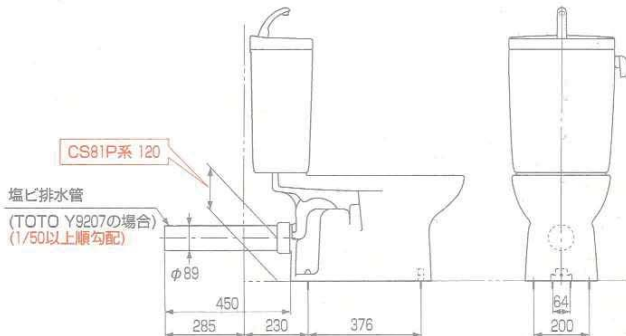


施工要領

① 固定片の位置決めと取付け

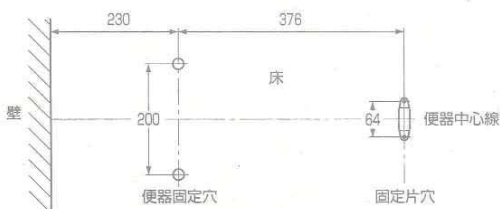
■下図を参照して、排水の接続が所定の位置になるように便器を仮置きし、便器取付木ねじの位置をけがいてください。

※このとき、便器中心線と便器の中心がほぼ一致するように注意してください。



■便器をはずし、便器取付木ねじの位置を基準に便器中心線上に、固定片の位置をけがいてください。(下図を参照ください)
床面がタイル・コンクリートの場合、固定穴4カ所到下穴をあけるなどの前処理をしてください。
固定片を木ねじで床に固定してください。

〈平面図〉



② 便器の取付け

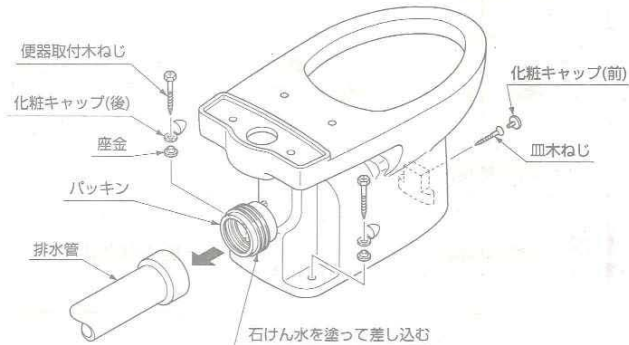
■便器排水口に接続パッキンを取付けてください。

※接続パッキンの取付方向は、図を参考にしてください。

あらかじめ接続パッキンまたは排水管に石けん水を塗って差し込んでください。



■便器を排水管に差し込み、木ねじで床に本固定してください。



※木ねじを強く締めすぎて便器を割らないようにご注意ください。

※排水管は、必ず1/50以上の勾配を確保してください。

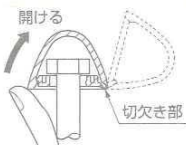
注意

排水管を逆勾配にしないでください。器具の洗浄性能が低下したり、汚水が器具のトラップ内に逆流するおそれがあります。

③ 化粧キャップ付ねじの固定

③-1 取付け

■最初に化粧キャップを開けてください。
開け方は、ねじを手で持ち切欠き部をよけて化粧キャップの下部を矢印の方向に指で押し上げてください。



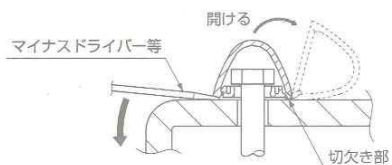
■ねじを取付ける前に、化粧キャップと座金の順番、向きを確認し、間違えないよう取付けてください。



■ねじを取付けた後は、化粧キャップを矢印の方向に曲げて、「パチッ」と音がするまで押し込んでください。

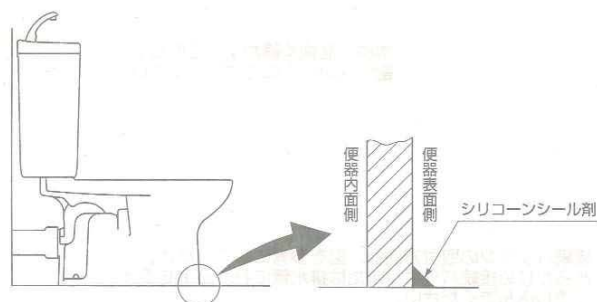
③-2 取外し

■施工後にねじを外すときは、マイナスドライバー等を使用し、化粧キャップの切欠き部をよけて下部に差し込み、矢印の方向に押さえて開けてください。



お客様に快適に使っていただくためのポイント

■便器下部と床の隙間に掃除の際の水や小水が入り込みますと、床のシミを作ったりする原因になりますので、便器下部周辺にシリコンシーラントを塗布し水や小水の浸入を防止することをおすすめいたします。



防振シート HR800 (オプション品)

集合住宅 (RC構造) では、トイレの小用時の音が階下へひびくことがあります。TOTOの防振シートは、床排水タイプの腰掛便器と床の間に取付けることで、床を通じて階下へ伝わる小用音 (伝搬音) を効果的に低減しますのでご利用されることをおすすめいたします。

防振シートの厚み (5mm) 排水・壁給水接続位置が上がりますのでご注意ください。

④ タンクの取付け

■タンクの取付けに当たっては、タンクに付属の施工説明書にしたがってください。